

都市整備部 部長マニフェスト

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

私の思い

都市整備部長 山本 佳裕

柏原市の道路、橋りょう等の社会資本は、高度経済成長長期に整備されたものが多いことから、これからは、維持管理や更新に大幅な予算が懸念されます。

今後の社会資本の整備においては、「つくる」視点から、現在の施設を長期にわたり有効活用する「生かす」視点へ、転換が重要となってきます。

都市整備部では、既存ストックの有効活用を基本としながら、市民が安全に安心して暮らすことができ、災害に強いまちづくりを実現するため、暮らしに密着した道路、公園、河川等の生活基盤施設の整備を行い、合わせて、道路舗装面や橋りょう等を、維持補修計画または橋りょう長寿命化計画に基づき、計画的に補修を行いながら、交通安全意識の高揚を図るなど、やすらぎ、ゆとりなど市民の視点に立った、市民との協働によるまちづくりの推進を図ります。



(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

重点課題

- ① 効果的・効率的な道路整備と維持管理の推進
- ② 交通安全対策の推進
- ③ 安全で快適な公園・広場等の確保

部の施策概要

重点目標① 効果的・効率的な道路整備と維持管理の推進

◎道路の整備と維持・管理

- ・市道の整備について、交通バリアフリー基本構想に基づく歩道整備の推進と、市道の拡幅などを図る。
- ・広域交通網の整備については、市の骨格道路として必要な都市計画道路の整備を進め、国道 25 号の慢性的な渋滞対策も合わせて推進する。
- ・道路の維持管理については、安全安心を確保するため、地域からの要望や日常点検により補修を図ります。
- ・河川や水路が市街化に伴い生活排水路となっているため、水路の維持管理や環境維持に努め、生活環境の向上を図る。

重点目標② 交通安全対策の推進

◎交通安全対策と放置自転車ゼロ

- ・交通安全対策として、キャンペーンや講習会を実施することにより、交通安全教育の充実を図り、安全意識高揚に努める。また、街路指導等による放置自転車ゼロを目標として、交通環境改善に向け監視箇所の重点化に取組み、交通安全施設のハード整備にも即応して安心・安全なまちづくりを推進する。また、柏原駅東自動車駐車場の改築により、コストの軽減と効率化を図り、駅前の違法駐車減少や、パークアンドライドなどのソフト事業の推進を図る。

重点目標③ 安全で快適な公園・広場等の確保

◎安全で快適な公園提供と環境の保全

- ・公園、広場などの計画整備ならびに維持管理、市街地における緑化推進、また山間部における土砂等による埋立等の規制に関する業務をとおして、安全で快適な公園等の提供や、自然環境の保全を行うことを目指します。
既存の公園等をより快適なものとするため、施設の安全点検や計画的維持補修を行うとともに、巡視や草抜き等の軽微な作業について市民協働をお願いし、ご利用者の皆様に愛着をもっていただき、誰もが親しみのもてる公園づくりに取り組めます。

効果的・効率的な道路整備と維持管理の推進

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

戦略課題の目標

誰もが安全で安心して移動できる歩道を増やすとともに、道路の拡幅により車の通行が困難な危険個所の解消を目指し、広域交通網では良好な市街地の形成と交通渋滞の解消を図るため、ハード・ソフト両面の取組を行う。

また、日常の道路の維持管理については、点検パトロール強化や、より多くの市民との協働により、安全の確保や利便性の向上と美化活動にも取り組む。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

施策推進上の目標

- ・ 雁多尾畑地区の交通安全と農業振興を目的に、昨年度に引き続き道路整備を実施する。
- ・ 都市計画道路大泉本郷線の完成後、接道する市道上市法善寺線において交通量の増加が見込まれるため、スムーズに交通処理できるよう設計業務に着手し整備へ向け計画を行う。
- ・ 踏切道の適正な維持管理を行うため鉄道会社と連携を図り、計画的な補修による歩行者の安全、安心と円滑な列車運行の妨げにならないよう、傷みの激しい踏切から補修を行う。
- ・ 近鉄河内国分駅周辺の国道 25 号、165 号の渋滞緩和を図るため、市の骨格道路である都市計画道路の整備を進め、合わせて国土交通省、大阪府と連携し渋滞対策について協議を進める。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

アウトプット

- | | | |
|----------------------|----------|-----------------------|
| ・ 市道畑信貴線整備工事 | | L=240m |
| ・ 田辺旭ヶ丘線道路整備工事 | 用地購入 | A=73.5 m ² |
| ・ 近鉄大阪教育大前駅バリアフリー化工事 | 構内外併用 EV | 2 基 |
| ・ 近鉄法善寺第 3 踏切改良工事 | 踏切道改良工事 | 1 式 |
| ・ 上市法善寺線予備設計業務 | 測量設計 | 1 式 |

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

アウトカム

- ・市道畑信貴線整備工事の道路拡幅によって、大型車両と一般車両の相互通行の安全確保や、農業生産（輸送力）の向上が図れる。
- ・近鉄河内国分駅周辺の渋滞緩和対策として事業を進捗させている、都市計画道路田辺旭ヶ丘線整備の用地取得の進捗が図れる。
- ・大阪教育大前駅を利用されている約 6,000 人の乗降者の移動円滑化が図れる。
- ・経年変化により踏切道に段差が生じたことで、通行者が転倒する可能性がありこれを改良することで段差が解消され、通行者や列車運行の安全が確保される。
- ・都市計画道路大泉本郷線の完成後、上市法善寺線に多くの交通量が見込まれるので、良好な交通処理を行うため、接道部の交差点部分の整備を行い、渋滞防止や歩道設置による歩行者の安全が確保される。

交通安全対策の推進

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

戦略課題の目標

交通安全施設の整備や適切な管理を行うとともに、放置自転車等を減らし、車両や歩行者の安全を確保して、市民が安心できるような交通環境の向上を図ります。また、警察・交通安全協会と連携し、交通ルールの遵守を呼びかけて、交通安全意識の高揚を図り交通事故防止に努めます。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

施策推進上の目標

- ・ 放置自転車対策、特に JR 柏原駅周辺の自転車等放置禁止区域内での、自転車放置ゼロを目指す。また、休日の放置防止の強化も図る。
- ・ 交通安全キャンペーン、ホームページの充実等、啓発活動を強化し、交通安全意識の高揚を図る。
- ・ 柏原駅東自動車駐車場の改築による、違法駐車への減少、パークアンドライドなどのソフト事業の推進を図る。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

アウトプット

- ・ 放置自転車等への警告札貼付枚数：5000 枚以下
- ・ 交通安全キャンペーン等の啓発活動の実施回数：30 回以上
- ・ 柏原駅東自動車駐車場の回転率：1.5 以上

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

アウトカム

交通安全施設の適切な管理や交通安全キャンペーン等で交通安全意識の向上、交通事故抑止を行なうことにより、市民が安心できる交通環境が確保される。また、公共交通の利用促進により交通渋滞の緩和に繋がる。

安全で快適な公園・広場等の確保

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

戦略課題の目標

日常的な巡視や、草抜きゴミ拾いなどの軽易な作業について、地域住民による協働をお願いし、より安全で快適な公園等の確保を行う。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

施策推進上の目標

市民との協働をより円滑に有効的に進めるため、地域との協議・連携を強める。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

アウトカム

市民協働で維持管理する公園・広場等の箇所割合を 60%とする。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

アウトプット

公園・広場等の管理等に地元住民が携わることにより、きめ細やかな維持管理を行うことが可能となり、また地域住民の公園等に対する関心も高められるとともに、利用形態などについても自主性をもって取り組んでいただけるようにする。